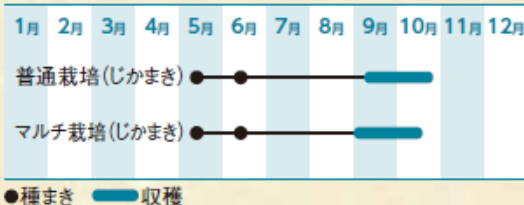




品種例  
・ 郷の香  
・ ナカテユタカ など

### 栽培カレンダー



# ラッカセイ

## 栽培のポイント

### ① 畑の準備

石灰分が不足すると空ざやになりやすいので、石灰を施して畑を準備します。窒素分が効きすぎると蔓ぼけになりやすいので、元肥は特に施さず、追肥も控えめにしましょう。

### ② 水やりのタイミング

花が咲く前と咲いた後で、水やりのタイミングが異なります。苗が根付くまではしっかり水をやり、その後、花が咲くまでは1回の水の量を少なめにしましょう。咲いた後は、土の表面が乾きそうになったら水をやりましょう。

### ③ 収穫時期

葉が黄色くなり、下葉が枯れ落ちはじめたら、収穫の目安です。一度試しに掘り出し、サヤに網目が入っていれば、株ごと引き抜いて収穫しましょう。

## 1 畑の準備

(1㎡当たり)  
石灰 大さじ3~5杯  
種まき・植えつけの半月くらい前  
にまいて、畑をよく耕しておく

## 2 種まき・植えつけ

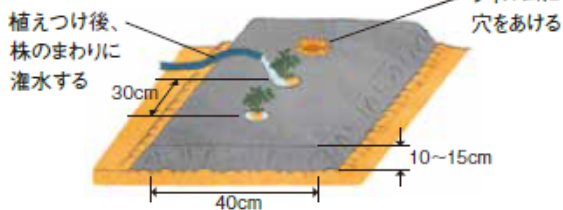
種子用としてさや付きのまま保存しておいたものから子実を取り出し、一昼夜ほど水に浸して吸水させる

### ・育苗する場合

72穴セルトレイに1粒ずつまいて、指先で1cmの深さに押し込んで育て、本葉2枚の苗に仕上げる



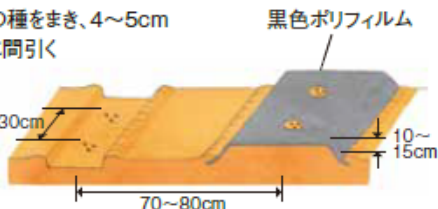
マルチ栽培のときは最初から畝を高くにつくっておき、土寄せは行わない



### ・じかまきする場合

1か所2~3粒の種をまき、4~5cmになったら2本に間引く

マルチ栽培のときは、穴をあけて2~3粒の種をまく



畝は高めにつくっておく

## 3 追肥

側枝が伸び始めたころ化成肥料を若干施す。できれば、カリ分の多いものを



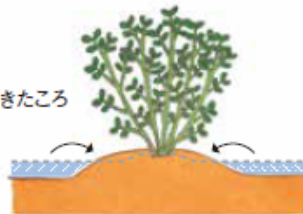
マルチ栽培の場合は、フィルムに穴をあけて施す  
株の側方に肥料をばらまき、竹べら、木の棒などで土に混ぜ込む

## 4 土寄せ

草丈が30~40cmに伸び、分枝してきたころ

### ・立ち性品種の場合

株元付近の約15cmくらいの範囲に土を寄せる



### ・這い性品種の場合

分枝した枝の周辺にやや広めに土を寄せる



開花後数日たつと子房柄が地面に向かって伸び始め、土中に潜入する。その後4~5日で子房が太り始める



マルチ用フィルム(0.02mm厚の薄いもの)なら子房柄は貫通して土中に入る

## 5 収穫

株のまわりに鎌を入れて試し掘りする。株を浮かせて引き抜くとよい



### ・未熟子実どり

さやがおおむね肥大したころ収穫し、さやごと茹でて、実を取り出して食べる



### ・完熟子実どり

さやの網目のはっきりして肥大しきったころ

株ごと数日畑に広げてよく乾かし、その都度炒ってピーナッツとして食べる

竹をコンテナに固定し、乾いた茎葉を叩きつけると、効率よくさやを外すことができる

